



第42回全改協通常総会開催 終了後 役員永年表彰を行う

一般社団法人全国牛乳流通改善協会(全改協)は、6月4日、東京・市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷で第42回通常総会を開催しました。

通常総会では、平成30年度の事業報告および決算報告・理事の補欠選任・平成31年度の事業計画および収支予算報告を行いました。

総会は、定数40名に対して委任状出席、権利行使届含む37名の出席があり、全改協定款第19条および総会運営規程第7条により成立いたしました。北川忠男副会長の開会宣言後、橋本正敏会長の開会の挨拶があり、



通常総会の様子

引き続いて農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課、賛助会員、乳業メーカー、関係諸団体からお招きした来賓を紹介し、来賓を代表して農林水産省生産局畜産部牛乳乳製品課 葛谷好弘課長補佐、一般社団法人Jミルク 百木薫事務局長、雪印メグミルク株式会社 土岡英明取締役専務執行役員のお三方から「祝辞をいただきました。

- 第四十二回 通常総会次第
- 一、開会の辞
 - 一、会長挨拶
 - 一、来賓祝辞 (農林水産省 Jミルク 雪印メグミルク株式会社)
 - 一、議長選出
 - 一、議事録署名人選出
 - 一、議案審議
 - 第一号議案 平成三十一年度 事業報告書承認の件
 - 第二号議案 平成三十一年度 決算報告書承認の件
 - 第三号議案 理事の補欠選任の件
 - 第四号議案 平成三十一年度 事業計画および収支予算書の報告
 - 一、閉会の辞
 - 全改協役員永年表彰

議長に岩手県流改協 家村正則会長、議事録署名人に石川県流改協 上野幸司会長、鹿児島県流改協 篠原博文会長を選任して議事に移りました。議事は、別表の議事次第の議案第一号から第三号を審議し承認され、第四号議案を報告し、萩原副会長の閉会の辞をもって総会本会議は終了いたしました。

- 第42回通常総会
全改協役員永年表彰
- 一般社団法人
全国牛乳流通改善協会
会長名にて感謝状を贈呈
- 【役員】
- 中西園彦氏 (香川県牛乳流通改善協会 会長)
 - 全改協理事在任31年 伊藤恵祐氏 (秋田県牛乳流通改善協会 会長)
 - 全改協理事在任5年 白羽恵司氏 (愛知県牛乳流通改善協会 会長)
 - 全改協理事在任5年 中島保廣氏 (群馬県牛乳流通改善協会 会長)
 - 全改協理事在任5年 小本元氏 (一般社団法人 全国牛乳流通改善協会事務局)
 - 全改協事務局局長在任9年8ヵ月

〒101-0065 東京都千代田区西神田3-1-2 ワインド西神田ビル502
 発行所 一般社団法人全国牛乳流通改善協会
 TEL.03-6380-8021 FAX.03-6380-8435
 e-mail: mail@zenkaikyou.or.jp
 U R L : www.zenkaikyou.or.jp
 twitter: @zenkaikyou
 facebook: 全国牛乳流通改善協会

【お詫び】
 今号(第89号)の全改協だよりの制作・配布が大幅に遅れましたことをお詫び申し上げます。各流改協、加盟店の皆さま、ならびに広告主さまはじめ制作関係者の皆さま等、関係する皆さまに多大なご迷惑をおかけいたしました。原稿制作が遅れたという、あつてはならぬ基本的な不手際のためであり、深くお詫び申し上げます。申し訳ございません。今後はこのようなことのないよう、計画的に進めてまいります。



挨拶
一般社団法人全国牛乳流通改善協会 会長 橋本正敏氏

本会議終了後引き続き、中西園彦専務(理事就任期間31年、今回をもって退任)ほか4名の理事の方々に、表彰基準に基づき表彰を行い、感謝状を贈呈しました。

平成30年度を振り返りますと、全改協の要の事業のひとつである「ミルクカレンダー」の制作・幹旋事業につきましては、年度初めに計画した発行部数の予想数を大幅に上回る発行数となりました。また「優良事例店の発表および表彰事業」は、昨年度は非常に災害が多い年であったにもかかわらず、その災害を乗り越え頑張った販売店からの発表がありました。発表いただいた加盟店さま、応援いただいたメーカーさまには感謝を申しあげたいと思っ

紙面から

| | |
|-----------|-----------|
| 第42回通常総会 | (1) (3) 面 |
| 事業計画の概要 | (3) 面 |
| 地区別会議を開催 | (4) 面 |
| インフォメーション | (4) 面 |

第6回 牛乳ヒーロー&ヒロインコンクール 牛乳販売店特別賞 受賞作品 「ミルク屋 牛えもん」 6年生 伊藤 可憐くんの作品

毎日の健康を応援いたします!

長期常温保存可能

お料理向き
濃厚な大豆の風味
しっかりと硬さ

お料理に

なめらかな食感
大豆本来の香りと甘み
冷奴におすすめ

冷奴に

しっかりと硬さ
水切り不要で手間いらず
お鍋やお料理におすすめ

森永乳業

ではないかと懸念しております。また、食品流通、特に宅配について注目しますと、流通の淘汰、高齢化社会により、宅配事業への関心はさらに高まりつつあり、そういった環境にさらに異業種からの参入があり、競争の激化は否めない状況です。さらにコンプライアンスの遵守、食品衛生法の改正など、規制が次々強化されております。食品衛生法の改正に伴い、食品を扱うすべての事業者はHACCPに沿った衛生管理を行うことが義務化されます。全改協としても本件に早期に取り組み、厚労省の指導を受けつつ、『牛乳販売店等における牛乳乳製品等の宅配に関するHACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引書』の作成を進めており、完成が近い状況です。完成後皆さまへのご提示を行うということで準備を進めております。なお本手引き書の作成につきましては、厚生労働省の補助対象事業に採択されました。

システムであり、『元祖宅配』を自負しており、誇りとしております。自信を持って、酪農乳業界の一員としてその責務を全うすべく、今こそ全国の牛乳販売店が枚挙に窮するべき時が来たと考えております。昨年暮れには、農林水産省ならびにJミルクに伺い、事業活動に対する支援をお願いすべく要望書を提出してまいりました。私たちの物流形態、私たちの公益活動が社会にとって有益であるということが認められれば、これらの要望が認められ支援の対象になると信じております。一人一人の小さな力が社会の役に立つていくことを信じ、全改協として社会貢献を目的とした公益事業の展開、併せて、マークの垣根を越えた最大限のスケールメリットを活かし、全国の牛乳販売店のサポートに徹することが全改協の使命だと考えております。本日お集まりいただいた関係各位の絶大なご支援を賜りますよう、心からお願ひ申しあげ、皆さまの益々の御健勝を祈念いたしまして開会の挨拶といたします。

祝辞

農林水産省 生産局畜産部
牛乳乳製品課 課長補佐
葛谷好弘氏



第42回通常総会の開催にあたりご挨拶申し上げます。

本日ご参会の皆さま方におかれましては、日頃から農林水産行政にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

先ほど橋本会長の挨拶にもありましたように、全改協では優良事例の発表および表彰事業などで業界の発展につながる取り組みをされており、展覧会もあわせて、昨今食品衛生法の改正に伴い、HACCPの考え方を取り入れた衛生管理の手引き書の作成に取り組みされているほか、10月に予定されている消費増税および軽減税率への対応についても、加盟店さまに情報提供していただいているなど、牛乳乳製品の消費拡大に関する中でも特に消費者に最も近い加盟店さまに対してサポートしていただいていることに対して、敬意を表したいと思います。

者とながりを持たれている牛乳販売店の強みを活かしながら、今後とも各地域において消費者の信頼、牛乳乳製品の消費拡大に対して引き続きご尽力いただければありがたいと思います。

農林水産省といたしましては、牛乳飲用習慣の定着化を進めるため、学校給食用牛乳への取り組みに対する支援を行うなど牛乳乳製品全体の拡大を支援してまいります。またこれまでない方法として、4月から放送されているNHKの連続テレビ小説『なつぞら』が、舞台が北海道の十勝地域の酪農生産者、しかも開拓民ということなので、農林水産省としてもトピックごとに酪農の知識を紹介し、興味を持ってもらうようにしていきます。検索サイトでもトップに表示されるなど、関心が広まっているように思います。

引き続き色々な角度から牛乳乳製品の消費拡大について取り組んで参りますが、一方少しの懸念材料としましては、昨年夏の北海道東部地震による北海道全道ブラックアウトにより、生乳の供給不安が発生しました。災害が発生しないことを祈りますが、万が一発生した場合は関係団体と綿密に情報交換をしながら、確実に消費者に牛乳が届けられるよう、また、流通段階で牛乳乳製品を取り扱われる皆さまにご迷惑がからぬような形で取り組んで参ります。

最後に、今後も全改協一丸となって牛乳乳製品の普及のための取り組みを引き続き行っていただきますことをお願いするとともに、ご出席の皆さまのますますのご健勝とご発展を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうございました。

祝辞

一般社団法人Jミルク
事務局長
百木薫氏



(西尾会長からの祝辞代読) 第42回通常総会が盛大に開催されましたことにつきまして、誠におめでとうございます。また、日頃から、Jミルクの事業にご理解ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

事業」の効果もあり、北海道の伸びに支えられ、全国の牛乳生産は4年ぶりの増産の見通しとなっております。しかしながら都府県の生産は依然減少が続く見通しであり、都府県における飲用牛乳の需給逼迫が危惧されております。Jミルクといたしまして、この課題の解決に向け様々な提案や情報の提供を進めるとともに、牛乳乳製品の価値を高め、需要基盤の強化につながる取り組みをより質の高いものになるよう進めてまいります。

それら取り組みの環として、本年も6月1日の世界牛乳の日、6月の牛乳月間の取り組みを皆さまとともに推進していくことにいたします。全改協におかれましても、毎年ポスターを加盟店に配布していただいております。今年度も積極的な活動促進にご協力いただいております。また、今年で7回目を迎える「牛乳ヒーロー&ヒロインコンクール」では、全改協には牛乳販売店特別賞の選出にご協力いただいております。引き続き皆さまの積極的なご支援をお願いいたします。

Jミルクは、酪農生産者、乳業メーカー、牛乳販売店で組織された団体であり、それぞれの利害を乗り越えて協力し、様々な課題を解決することが役割です。引き続きJミルクの事業にご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、牛乳販売店事業のますますのご隆盛と皆さまのご健勝を祈念しましてお祝いの言葉といたします。

雪印メグミルク株式会社
取締役 専務執行役員
土岡英明氏

本日は、第42回通常総会の開催を心よりお慶び申し上げます。

5月1日より新元号「令和」の時代が幕開けとなりました。平成を振り返る様々な報道がなされましたが、食品業界においても、長引くデフレ、高齢化、人口減など、社会や人口動態が大きく変化し、環境が変わった時代でした。その中で、生活者のライフスタイルや食生活の多様化が急速に進みました。乳業界においては、生乳生産基盤の回復が喫緊の課題となつた時代でした。このような環境下において、食品宅配市場は、宅配ニーズの高まりを受けて拡大を続けており、e-コマースの企業や大手小売業が生鮮宅配にまで参入するなど、続々と新規サービスが開始されました。

牛乳宅配市場においては、全体としては、高齢化による廃業など販売店数の減少傾向は否めませんが、健康に対する牛乳の科学的研究成果が、Jミルクはじめ様々なところから

発表され、さらにはヨーグルトの健康機能についても消費者の理解が深まる

など、消費構造については大変底堅いものがあると考えております。直近の話題としても、先ほど葛谷補佐からもお話がありましたようにNHK連続テレビ小説「なつぞら」が高視聴率スタートで、酪農乳製品の注目が高まっており、大変強いフォローの風になつていると感じております。

この超高齢化社会においては、時代が令和になつても、「健康であり続けること」は最大の関心事であります。永年かけて作り上げてきた牛乳販売店独自の宅配システム、そして先ほど橋本会長も話されたように、これからの品質管理、サービス、商品、そして何よりも地域と密着した信頼関係を強みとして、健康をお届けし続けることは、ますます意義のあるビジネスとなつてまいります。令和の時代は、「持続可能な社会の実現」が目標に掲げられていますが、牛乳宅配においても、いや牛乳宅配こそが、酪農生産、そして健康を支える持続可能な業種であり続けなければならないと考えております。私も牛乳メーカーは、これからも健康志向に込める付加価値商品の開発に尽力していきたいと考えております。全改協におかれましては、基本方針である、「三つの『活かす』」のもと、各マークの立場を超えて加盟店が一体となり、業界の発展に向けて一層の牽引役を担っていただきたいと存じます。

結びに、全国牛乳流通改善協会ならびに加盟店の皆さまますますのご発展を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

平成31年度事業計画の概要

第42回通常総会にて承認された、平成31年度事業についてご説明します。なお、以下にご説明する事業は、平成31年度の大きな事業です。全改協としては、牛乳宅配業界や加盟店の皆さまのために、このほかの事業にも随時取り組んでいます。

(1) ミルクレンダーの制作・斡旋事業

牛乳を使ったレシピを紹介する全改協オリジナルのレンダーを制作し、加盟店等を通じてお客さまに配布します。料理監修は館野鏡子先生。つづの月に、メインの料理と同時に、そのレシピを応用・アレンジした料理を掲載してまいります。昨年制作した2019年版から採用した緊急連絡先の記入欄、特殊詐欺への注意喚起や、日付のメモ欄を大きくしたなどの特徴は引き続き継ぎました。お客さまへのコミュニケーションとしてお配りください。

(2) 食品等流通合理化緊急対策事業

加盟店の皆さまが設備や機器——宅配システム、冷蔵車両、保冷車両、冷蔵庫・冷凍庫等——を導入される場合、その費用軽減を図るため、公益財団法人食品等流通合理化促進機構の支援事業の活用により、リース料負担額の軽減を図る事業です。リース費用の2/3を機構が肩代わりするため、リースの利息の2/3相当分が値引きされ、1/3に軽減されます。

この事業を活用すれば、次のようなメリットが期待できます。

- ・リースの採用により、設備導入時に多額の資金の準備が不要
- ・リース料の支払いだけでなく、資産を管理する必要がないため、事務処理の省力化が図れる
- ・会計処理上、リース資産を計上する必要がない

【例】(通常利息が2%の場合)900万円

円の設備を5年間リース契約する場合、経費負担が30万円ほど安くなります。複雑な手続きは、全改協の事務局で行います。ぜひ導入をご検討ください。

(3) 優良事例店の発表および表彰事業

加盟店の優れた取り組みを広く発表し、加盟店の皆さまの経営に役立てていただくための事業です。近年は、社会の少子高齢化を反映し、高齢者の生活支援や地域社会への貢献などに取り組む加盟店の皆さまの活動に特に注目しています。

昨年度から、募集に対しては会員マーク協経由でいただくこととなりました。今年度は、応募しやすさを考慮し、応募はA4の書類1枚への記入のみとしました。審査は日常の活動を重視します。このため、第一次審査での業績に係る配点は15%と低くしました。これらの変更により、応募していただきやすくなっています。加盟店の皆さまの積極的なご応募をお待ちしています。

また、前号(第88号)で紹介していますように、昨年度からは製本された報告書を廃止し、全改協のホームページ上で閲覧できるようにしています。従来報告書に記載していた、各発表店の活動内容に加えて、ホームページの特性を活かし、当日の発表の模様の動画をアップしていただきますので、当日の発表の様子を実際にご覧いただくことができます。

現在、昨年度分が公開されていますので、ぜひご覧ください。

(4) 事業会議(地区別会議)

全改協の本年度事業の内容が加盟店の皆さまに確実に伝わるようご説明するとともに、加盟店さま、流改協、マーク協からの意見を伺い、全改協全体の活動に活かす目的で開催しています。すでに6月に実施しました。会議内容の報告は、4ページの記事をご参照ください。

(5) 広報関連事業

①機関紙「全改協だより」の発行
機関紙「全改協だより」を例年どおり年4回発行します。全改協の事業内容を中心に、加盟店の皆さまに役立つ情報、関連する法律や政府からの情報、Jミルクなど関係団体から発信される牛乳乳製品や酪農乳業界の情報、そのほか加盟店の皆さまの経営活性化につながる情報をお知らせいたします。

②全改協ホームページ

都道府県流改協や加盟店の皆さまに全改協から提供する情報、必要な文書、知っていたきたい情報などをタイムリーに掲載し、必要に応じて受け取っていただけるようにしています。そのほか常時情報を掲載し、一般に向けても宅配牛乳や牛乳販売店への理解を深めていただくようになっています。



事業者の皆様! 準備はお済みですか? 本年(2019年)10月1日から 消費税の **軽減税率制度** が実施されます。 仕入税額控除の方式が変わります!

標準税率 **10%** と、

・食料品(酒類・外食を除く)
・新聞(定期購読契約された週2回以上発行されるもの)

に係る軽減税率 **8%** について

帳簿・請求書・レシート等の記載を複数税率に対応させる必要があります。

CHECK 全ての事業者の方に関係があります!

飲食料品等の販売がない場合も、例えば、飲食料品等の仕入がある場合は、帳簿上、軽減税率対象である旨を明記する必要があります。



レジや受発注・請求書管理システムの導入・改修が必要となる場合があります。

CHECK 軽減税率対策補助金が拡充されました!

中小企業・小規模事業者等の方向けに複数税率対応レジの導入等を支援します。ぜひご活用ください。



軽減税率制度説明会にぜひご参加ください。

全国で開催されています。日程・場所等の情報は下記よりご確認ください。

軽減税率制度説明会

検索



軽減税率制度についてはこちら

軽減税率 国税庁 検索



軽減税率対策補助金についてはこちら

軽減税率対策補助金 検索



地区別会議を開催しました

3面の「平成31年度の事業計画の概要」でも説明してありますが、全改協の事業内容を都道府県流改協事務局と都道府県の各マーク協のご担当者に説明し、また意見を伺う場として「地区別会議」を全国5か所で開催しました。

上記の都道府県流改協の事務局、ならびに各マーク協の代表者の方が出席されました。近年、全改協は、会員である流改協はもろろん、各都道府県のマーク協との直接のつながりを重視した活動をしています。これを反映し、今年度は各都道府

県から、メーカーの責任者ご担当者ご出席者が増えました。また、例年北陸地方の流改協が交通の便の関係から、出席に不便なことがあったのを考慮し、名古屋地域の開催地を彦根にしました。この結果、開催地滋賀県ほかから多数ご参加がありました。

今年度は、まず橋本会長より、「全改協は、仲間の利益のために事業を行う」「公益」団体ではなく、社会全体の利益のために事業を行う「公益」に事業を行う「公益」団体である」ということをご説明しました。次いで、参加者の自己紹介のあと事務局から本年度の各事業のご説明をいたしました(事業の内容は、本紙の記事「平成31年度事業内容」をご参照ください)。

| 実施日 | 6月6日(木) | 6月7日(金) | 6月13日(木) | 6月20日(木) | 6月21日(金) |
|--------|---|--|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 開催地 | 東京 | 仙台 | 福岡 | 名古屋(彦根) | 大阪 |
| 参加都道府県 | 栃木県 東京都 茨城県 神奈川県 群馬県 長野県 埼玉県 新潟県 千葉県 メーカー各社 | 北海道 秋田県 青森県 山形県 岩手県 福島県 宮城県 秋田県 | 広島県 佐賀県 山口県 熊本県 福岡県 鹿児島県 佐賀県 | 富山県 三重県 石川県 静岡県 福井県 滋賀県 岐阜県 愛知県 | 京都府 和歌山県 大阪府 岡山県 兵庫県 香川県 奈良県 |
| 担当役員 | 橋本会長 北川副会長 荻原副会長 伊藤常務 全改協事務局 | 橋本会長 伊藤常務 全改協事務局 | 橋本会長 全改協事務局 | 橋本会長 白羽専務 田村理事 全改協事務局 | 橋本会長 白羽専務 全改協事務局 |

事業説明のあとは、参加者から、全改協・流改協に対する質問・疑問点や、各流改協の状況、また今後の全改協・流改協、牛乳宅配業界などについて、様々なご意見ご要望ご提案を述べていただきました。

様々なご意見を各会場でいただきましたが、「地区別会議に参加して初めて、初めて全改協という組織の目的や意義、事業の詳しい内容がわかって、会議に参加したことが有意義だった」「全改協が何をやっているかや、事業の内容が加盟店まで、詳しく伝わってこない」「主な事業のほかにも様々な施策を行っていることを初めて知った」などの主旨のご意見を多くいただきました。これらのご意見に共通する要因は、「全改協から流改協や加盟店への情報伝達がうまくいっていない」という点です。

流改協、加盟店の情報伝達は、現在の全改協の重要課題の一つです。情報や、全改協だよりをはじめとした配布物が届いていないという事例をいまだに伺うことがあります。「早く」「正確に」情報を伝達するため、地区別会議の開催方法や参加対象者の再考、流改協やマーク協との連絡体制、さらにはSNS等の活用も含め、今後とも理事会等で検討を行い改善してまいります。

インフォメーション 全改協からのお知らせ

情報をお寄せください

加盟店さまや流改協で、国や地方の補助金、助成金の制度を利用して経営、事業に役立っている、役立って経験があるという情報をお持ちであれば、全改協まで詳しい情報をお寄せいただければ幸いです。

全改協では、加盟店さま、流改協のお役に立つ情報をご提供し、皆さまから「加盟してよかった」とメリットを感じていただく組織であるべきと考えております。ぜひ、皆さまから情報をお寄せくださいますようお願いいたします。

メール、ファックスでお願いします。

✉ **メール**
mail@zenkaikyou.or.jp

FAX **ファックス**
03-6380-8435

加盟店の皆さまへ

加盟店証、地域安全パトロールのステッカーは色あせていませんか

平成26年度にお配りした「全改協加盟店証ステッカー」、平成27年度以降にお配りした「地域安全パトロールステッカー(シール、白無地マグネットシート)」は日光や水による色あせがしにくい印刷をしておりますが、色あせをしていたり、破損などをしていたりした場合、流改協を通じて全改協まで新品の追加をお申し込みください。

〔流改協さまへ〕

加盟店からご依頼があった場合や、新たに必要になった場合のステッカー、シール、マグネットシートの追加ご注文は、10枚単位で実費で承っております。全改協までお問い合わせください。

ご案内

最近発行の全改協だよりの差し込みチラシにて、軽貨物車のリースのご案内をしています。また、過去には、お客さまに家庭用浄水器を定期でお届けする事業のご案内をしています。いずれも加盟店さまのお役に立つ案件として加盟店さま向けにご紹介したものですので、ご検討してはいかがでしょうか。ご興味がある加盟店さまは直接お問い合わせください。

カーリースお問い合わせ先

①三菱オートリース株式会社 営業三部営業一課 担当 榎田氏
TEL 03-5476-0133

②オリックス自動車株式会社 U-carリースプロジェクト 担当 松崎弘兼氏
TEL 03-6436-6050

家庭用浄水器「NAQUA」定期販売お問い合わせ先

中部 NOK 販売株式会社 担当 川合大輔氏
TEL 052-339-2601

また、リースの利息の一部(2/3)が負担軽減となる「食品流通構造改善緊急対策事業」も引き続き全改協の事業として展開しています。本文記事をご参照ください。随時受け付けていますのでご利用ください。

内臓脂肪が気になる方へ

ガセリ菌SP株が内臓脂肪を減らす

恵 megumi ガセリ菌SP株ヨーグルト ドリンクタイプ 宅配専用
機能性表示食品(届出番号 B4)
アレルギー(27品目中):乳成分、大豆

恵 megumi ガセリ菌SP株ヨーグルト 宅配専用
機能性表示食品(届出番号 B3)
アレルギー(27品目中):乳成分

雪印メグミルク 宅配フリーダイヤル 0120-758-369 9:00~17:00 (日・祝日・年末年始除く)

届出表示:本品にはガセリ菌SP株が含まれます。ガセリ菌SP株には、内臓脂肪を減らす機能があることが報告されています。機能性関与成分:ガセリ菌SP株。本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。また、特定保健用食品ではありません。食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。